

令和3年度 多文化共生担当者研修会 兼 しんしゅう多文化共生地域会議

長野県には、3万5,777人（令和2年12月末現在）の外国人が暮らしています。
新型コロナ収束後は更なる増加が見込まれる中、「**どうして多文化共生の地域づくりが必要なのか**」「**どんな取り組みができるのか**」多文化共生の地域づくりに向けたヒントとするため、標記研修会・会議として講演会を開催します。この機会に講演を聞いて、多文化共生について考えてみませんか。



たむら たろう
講師 田村 太郎 氏

（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事

兵庫県伊丹市生まれ。高校卒業後、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南米などを旅する。在日フィリピン人向けレンタルビデオ店で勤務することで、日本で暮らす外国人の課題を知る。阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。1997年4月から2004年3月まで（特活）多文化共生センター 代表、2004年4月からIIHOE 研究主幹、2007年1月から ダイバーシティ研究所 代表、2011年3月から 被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト 代表幹事、スペシャルサポートネット関西世話人、震災ボランティア連携室（内閣官房内）企画官、2012年2月から 復興庁上席政策調査官、2014年4月から 復興推進参与 ほか多くの役職を務める

日 時 令和3年 **10** 月 **18** 日（月）
午後 **1** 時 **30** 分から午後 **3** 時 **00** 分まで

実施方法 **Zoomウェビナー**
多言語対応字幕（UDトーク®）を同時配信予定
お申込みいただいた方には、講演の動画を後日限定公開

対象者 次の①～③いずれかにあてはまる方
① 県内市町村、関係団体の多文化共生担当者
② ①以外の県または県内市町村の職員（教育委員会含む）
③ 県内国際交流団体、県民

お申し込み方法
下記URL又は二次元バーコードから電子申請にアクセスし、
申し込んでください。前日までに接続先等をお知らせします。
動画の限定公開のみ希望される方もこちらからお申込みください。



10月10日
締切

https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=15480

主催 長野県 共催（公財）長野県国際化協会
お問合せ先 長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室（026-235-7173）

本事業は、（一財）自治体国際化協会の地域国際化推進アドバイザー派遣事業を活用して実施しています。